社会福祉法人さぽうと21　とは・・・

1979 年、インドシナ紛争の影響で、日本に救いを求めやってきた方々を支援するために設立した、「インドシナ難民を助ける会」（現「認定NPO法人 難民を助ける会」）の国内事業を引き継ぎ、1992 年に事業を開始しました。

縁あって日本で生活している、外国にルーツをもつ難民、中国帰国者、日系人及びその子弟等の自立に向けた支援を行っております。

日本で生活していく中で生じる、様々な問題に対して、「生活相談」、「自立支援」、「学習支援」を通して、ただ支援の手を差し伸べるのではなく、共に問題を解決すべく、日々活動しております。

自立支援

― 自立のための学びを経済的に支援しています ―

日本の高等学校・専門学校・大学・大学院等に在学している、さぽうと２１の支援対象者のうちの学生で、経済的な理由で就学が困難になっている人を対象に経済的支援をしています。

「外国にルーツをもつ」若者たちとは？

日本に定住している「外国にルーツをもつ」若者たちは、一人ひとり異なる背景をもっています。このたびの発表会は、「自立支援」事業の該当者でもある、そうした学生たちの発表会です。

彼らの家族もまた、インドシナや他の国々からの難民・中国帰国者・日系人等々、異なるルーツをもっています。

☆……・・☆……・・☆・・……☆・・……☆…・☆☆……・・☆……・・☆・・……☆・・……☆…・☆☆……・

生活相談

日常の暮らしの中で困ったことがあったとき、相談にのり、公的な機関や制度を利用することを原則に、相談者の将来を共に考えます。

学習支援

毎週土曜日の午前 10 時から午後６時の時間帯、さぽうと 21 は、子供も大人も集う「勉強の空間」に早変わりします。

日本語やパソコンを学ぶ大人たちの傍らには、神妙な顔付きの中学生や高校生、にぎやかに算数や国語を学ぶ小学生。サポートにあたるのはボランティアの皆さん。溢れんばかりの熱気の中、総勢 50 名以上の通学生、40 名以上のボランティア講師が、学びの時間を共に過ごしています。

【 お申し込み 】
ＦＡＸ ： ０３-５４４９-１３３２
Email : info@support21.or.jp

氏　名	ふりがな	電　話	
		FAX	
住　所	〒		
アンケート	※このイベントについてどちらでお知りになりましたか？ □チラシ　□友人・知人の紹介　□さぽうと２１のホームページ　□メーリングリスト □情報サイト　□事務局からのメール　□その他（　　）		